

別表（モニタリング実施計画に関する事項のまとめ）

報告名称・会議名称	報告	モニタリング作業	開催日時	位置づけ	参加者	使用様式	様式説明	備考
日次報告	○	-	-	日報	-	日次業務報告書	MPJ既存様式を一部改変で作成。簡易報告書。報告必須項目は協議による	●OM部門…想定として「府営水の受水量」、「水質に関する報告」、「計装機器の発報・対処内容」 ●CS部門…想定として「料金・開閉栓トラブル報告」など
	-	-	-	日報の根拠	-	根拠資料	日報の根拠となる資料（日次業務報告書のバックデータに相当。求めに応じ随時）	MPJ任意様式（J-MAPからエクセル抽出票による）
週次ミーティング	-	-	毎週月曜日 AM9:05 （閉庁日の場合翌営業日）	事業円滑化のための意見・情報交換	市：係長級 MPJ：両部門長、運転・保守・料金・給排水責任者 ※各分野ごとに個別開催	-	必要に応じ任意	週を単位に短時間で「作業の相互確認」、「意見交換」を行う 例）「今週○○地区で夜間洗管を行う」、「今週■地区で断水予定」、「今週△地区で夜間工事」、「今週□業者が場内除草作業予定」、「今週停水予告発送」、「今週停水措置を実施」等
定例会議（月次）	○	○	n月モニタリングは、翌n+1月の第2金曜日（閉庁日の場合翌営業日） 開始時間AM10:00 注）OM部門、CS部門の順の2部制、市出席者は担当部門にのみ参加。 MPJの両部門長は2部通して参加 ※3月期の履行確認のためのモニタリングのみ、3月の開庁日のうち、月末に近い日に設定	モニタリング指針に示す「定例会議」に相当。月次報告の意味も持つ。	市：課長補佐・係長級職員（以下「監督職」という）、担当課長級職員、 MPJ：両部門長、運転・保守・料金・給排水責任者	月次業務報告書	OM業務に関し、蓄積されたデータを月単位でまとめた資料及びCS業務に関し、蓄積されたデータを月単位でまとめた資料、これら2つを合わせたもの。OM業務に関し、抽出対象とするデータに関しては協議による	●OM業務…J-MAP格納データから抽出して資料作成 ●CS業務…ポータルサイト格納データから抽出して資料作成 ●10月開催のモニタリングでは、翌年度の予算編成に係る協議を行う ●3月期の履行確認のモニタリング（3月に行う2月期の履行確認を行うモニタリングとは別）は年度末につき、当該年度の未払額の確定を行う
定例会議（四半期）	○	○	7月（4～6月分）、10月（7～9月分）、1月（10～12月分）、4月（1～3月分） 実施日は各月第3水曜日に設定	モニタリング指針に示す「定例会議」に相当。四半期ごとに開催。四半期報告の意味も持つが、「月次定例会議」に比して報告よりモニタリングに重点を置いた会議。	市：課長、担当課長級職員、監督職 MPJ：プロジェクトマネージャー、部門長、運転・保守・料金・給排水責任者	四半期業務報告書	セルフモニタリング項目である要求水準書規定項目及びMPJ提案項目（主にプロポ提案項目）について、その達成状況について、未達成項目等の状況やその対処に関して報告するもの	
						根拠資料	四半期業務報告書の根拠となる資料（求めに応じ随時）	MPJ任意様式

報告名称・会議名称	報告	モニタリング作業	開催日時	位置づけ	参加者	使用様式	様式説明	備考
定例会議 (年次)	○	○	6月の開庁日のうち、月末に近い日に設定	モニタリング指針に示す「年次会議」に相当。年1回開催。年次報告及び中長期の視点で課題等を共有する。	市：管理職全員、監督職 MPJ：JV構成各社管理委員（※備考）、プロジェクトマネージャー、統括責任者、部門長、運転・保守・料金・給排水責任者	年次業務報告書	●総括対象年度を総括する資料。総評、重要指標（協議による）の年次統計データ、懸案事項の進捗状況（総括対象年度～次年度にかけて）	●法改正、国府の動向、中期～長期の計画等に関する意見交換等を実施（※）JV構成各社管理委員（提案書に記載の各社実務担当）
随時報告	-	-	-	随時報告	-	随時報告書	随時報告書 OM、CSそれぞれにつき、速報、詳細報告、提案のいずれかに分類して作成	●OM、CSのどちらかに分類 ●『速報版』、『詳細報告版』、『提案版』、『完了版』に分類 上記2項について、報告書タイトル欄の所定箇所いずれかに○をする 『速報版』 …事故やトラブル、故障など速やかに入れるべき第一報 『詳細報告版』 …速報版から原因調査やトラブルの内容を掘り下げて報告する第二報 『提案版』 …事故やトラブルの解決方法に関する提案。短期的な対応か、中長期的な対応かによって、その提案時期は速報後になるか、詳細報告後になるかは事案による 『完了版』 …事象の対処が完了報告
業務提案	-	-	【提案時期】定例会議（月次）又は定例会議（年次）を基本とする	-	-	業務提案書①、任意資料	MPJが日々の業務を通じ、「業務のクオリティアップ」、「コスト削減」、「将来的に検討すべき事項」などを市に提案するもの	具体的には、新技術の提案、プロフィットシェアの対象案件の提案、将来の更新計画の提案など、中長期の視点で作成

モニタリング実施計画 イメージ

